常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用1210
編集部1269

呉服 服地
御婚礼
京呉服
ふとん
豊富取揃え
佐川呉服店
平市五丁目 電1486

常磐開發の一大水源地
高柴ダム15日から着工

鮫川の水をせきとめてダムをつくり石炭、天然ガス、石灰石など無尽蔵にある地下資源をバックボーンに将来は飛躍的な発展が約束されている常磐地区の大水源池にしようという開発三カ年計画はすでに開発費十億五千万円の予算も本決りとなつた。その手始めとして高柴ダムの建設は今年から着工されることになつていたが。いよいよ待望の基礎工事が十五日から行われることになつた。この工事の着工で毎年四千万円にのぼつている流域一帯の水害を防ぐばかりでなく工場誘置など鉱工業開発さらに工業用水、上水道の着工も明るい見通しがもたれている。

総工費十一億圓
三カ年計画で完成

このダムの建設は、常磐地区の南部を流れる鮫川にダムをつくて下流で合流する田人川、四時川の水を調節して洪水防止するためと、約二十五年遅れているといわれる東北地方の産業、鉱工業を開発するために今年から三カ年継続工事で着工されることになつたもので、この建設費は総工費十億五千万円が決つた、このため勿来市山田町大字上山田字寺作と石岸田人村大字旅人字井戸沢を横断して高柴山麓にコンクリートの重力で水圧を耐えるという重力式ダムをつくるため山の横つ腹に穴をあけ、川底と側面のじやま物を削りとる掘削工事を十二カ月、この上に流し込むコンクリート工事を十八カ月、そのほか水門取付けなどに六カ月で丁度三年目に完成、予算は一年目が二千万円、その後十億三千万円の計画で、完成したときは高サ五七米（基礎岩から満水面まで）長サ一七〇米、体積一二六・三五〇トンのダムに常時五二・七米の水を保ち、磐城、常磐、内郷、平勿来市など石城地方一帯に工業用水、上水道用水をおくり洪水調節と工場誘致など常磐地区を開発するため工事の実現が急がれていたものでこの工事の着工によつて第二の京浜地区を目指す常磐総合開発計画がようやく軌道にのつたもの。

なお十五日から着工する工事は現場附近の林道開設また井戸地内に工事々務所を建設して工事に必要なセメント、鉄骨など資材の貯蔵場、ダンプカー、パワーショベル、ドリルジャンボーなど最新式土木機械の格納庫など建設に必要な資材、事務などの段取りをするもの。

遠野で町有林立木公売

遠野町役場では町有林立木を左記により十五日午後一時から公売（入札処分）する、

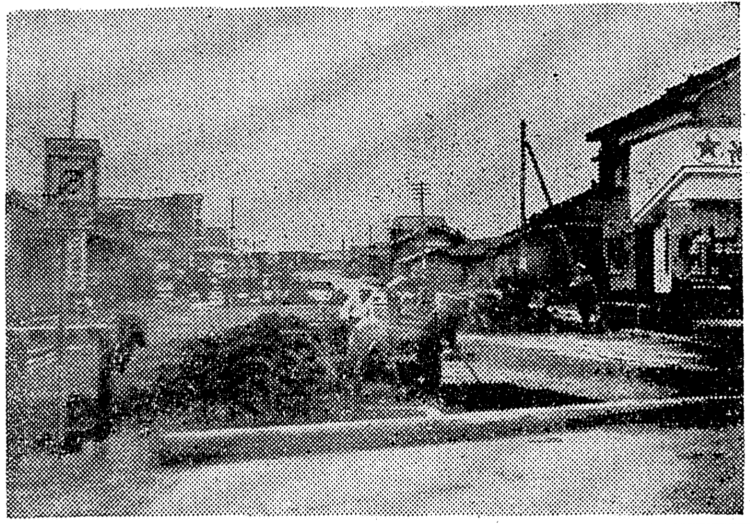
▽第一号地遠野町大字滝字西中山百三十番地、十一町八反歩、①用材赤松百年生五十本、五十年生五十本、石数立木四百二石

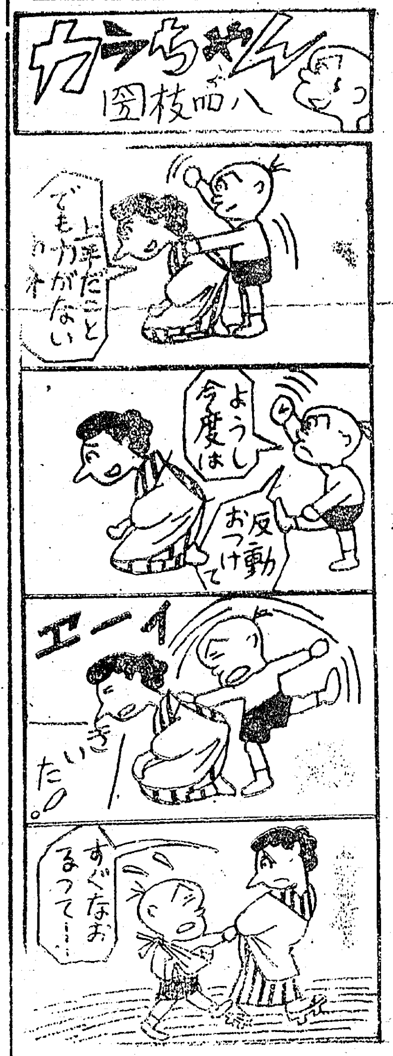
▽第二号地同五町歩①、用材なら外四種（広葉材）約百年生十一本、五十二石②薪炭材くねぎなら、ざつ、約百年生三百五十本、五百十四石、

▽第三号地同六町七反、①、用材なら外八種（広葉材）約百年生四十八本、百六十一石、②、薪炭材くねぎなら、ざつ、約百年四百四十三本、七百八十九石、

磐城の舗装 工事進む

磐城市では二十八年から四カ年継続事業で魚市場から二小校前に到る（延長二千米巾十五米）船引場定西、館の腰線の補装工事を約三千万円の総工費で三月下旬には仕上げられる、これが完成すれば従来は市内中央ひと通りをサンマ時期にトラックの往来しげく、危険が多かつたがこれでかんわされ陸上輸送も増加されるもの。写真下




カッちやん
図枝昭八
上手だこと でもカがないわネ
ようし今度は
反動おつけて
エーイ
きいた。
すぐなおるって……

時津、出羽錦も降す
きようは栃錦と対戦

初日に先場所の全勝横綱千代ノ山を敗つて好調なスタートを切つた郷土力士時津山は、二日目出羽錦をも降し早くも二つの白星をあげた。

初日に出足鋭く千代に相もうをとらせなかつた相もうぶりも見事だつたが、二日目も出羽錦の突張りをはねのけてすばやく右で上手を引き左で出羽の右手を攻めなが激しく寄つた鋭さは久し振りに「無敵の寄り身」を再現したような感があり今場所大いに期待される。今日三日目は名人横綱栃錦と顔を合せるが、この一番を大事にすれば場所前の予想をくつがえして「時津優勝候補」の声も起きよう。郷土ファンとしてはぜひ勝つてほしい一番である。

立合い頭を下げて猛ぜんと突込む時津を相手にしては四相撲では体力的にも不利な栃錦は立合いおそらく時津の出足をからし変化の早い相撲で土俵一ぱいかき廻し戦法に出るだろうから、時津も立合いは十分注意するだろう。いつも勝を急ぎすぎて失敗している傾向にあるが初日、二日目の調子からみると立合いツ身になることが出来れば得意の「寄り」「吊り」も十分効果を発揮出きそうだから勝味は十分ある。

銘菓 [illegible]段手美 平凡

組合で眞相究明へ
磐城丸の集團下船問題

昨報、船長との感情のいさかいから集団下船となつた県指導船磐城丸（四七五・四一トン、船長石井保氏ら乗組員三十四名）の内紛事件につき当時乗船していた本県関係乗組員らは真相を県に許えるため今その準備を進めているが、問題を重視した全日本海員組合小名浜支部（支部長柳楽孝作氏）では当時乗組船の幹部をしていた二等航海士加瀬文郎氏（三五）＝磐城市蛭川南出身＝ら三氏を呼び事情を聞き真相を究明することになつた。同海員組合がこの問題を取上げたわけは①民間船の模範を示す立場にある県の指導船内にもめごとがあり、これが集団下船という形で表面に現われたことは官庁船として適正を欠き、他の民間船に悪影響を与える②下船した乗組員がいうように石井船長に人事上のことで独断的な行為があつたかどうかの点にあり当時の事件について事情を聞いた。

これに対して加瀬氏らは昨報のように集団下船となつたいきさつを説明したが、石井船長は絶えず「おれに文句をいわれるような者は見込みがないから、自分から仕事をやめろ。これが三崎（神奈川県三崎市の意味）の仁義だ」といつていた。船長の感情だけでわれわれが首にされるとすればとても不安でたまらないので、われわれは自主的に仕事をやめたといつている。また下船した動機について県水試では「全国の水産、官公庁関係者が集まつて漁区制限を行うことに決まつたが、磐城丸はこんご調査研究が主な仕事になるので、動員が行われることからわれわれは民間会社に転職したといつているが、事実は全く逆う。われわれの勤めが民間船よりも待遇が悪いからとしても、磐城丸は福島県のふねであるしわれわれも福島県出身なのだから県のためならば懸命に働くつもりだつたと語つている。このため同海員組合ではさらに真相を確めるため近く県水試側と当時の磐城丸の水夫長だつた乙二航海士富田輝美氏（三三）からそれぞれ事情を聞くことを決めた。

家具の あるが
平銀座店 電三三
平四丁目店

大谷石 井上 平五電66

螢光灯スタンド
古山電氣
平 二 電九七二

募集
女店員 高卒
珠算熟練 市内
自筆履歴書 委細面談

第六回入学生募集
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
浜通り唯一の公認指定学校
厚生省指定・福島県公認
社団法人 平医師会附属
平高等理容美容学院 平市田町二四（電二二〇五）（募集人員二〇〇名）
福島県公認
平准看護婦学校 平市南町七六（電三〇七）（募集人員六〇名）
◎入学案内願書用紙は当校にあります

特約卸
福島縣酒類卸株式会社
平支店
平市鍛冶町 電二四一

最寄りの酒類
販売店から
お買上げ下さいませ

うまい酒
勇躍
姉妹品 NO・1ポートワイン

野暮な説教
するんじやないが
近代人なら
近代酒を！

徳な酒 ゴードー 焼酎

東京・清水・八戸・旭川 合同酒精株式会社

近代
とんち教室長崎抜天作・画

笛の詩

19

えと文　谷田部風太郎

海鳥の章

2

それから、そのアバツテウシの岩の上に三羽の海鳥が毎日の様に姿を現わして、岩に戯むれ遊んでは、夕暮近くなると声をそろえて鳴きながら、いづこともなくねぐらに帰つて行つたと云うのである。

昔から、ずつと伝わつているこのの伝説は、人間の知的生活の矛盾を指摘しているのだ。米子はこの伝説をこの地へ訪ずれる数多くの人々の耳に供していた

そして、この話をするたびに、その矛盾を心で笑いその矛盾の流れに流されて行く人間を卑下したのであつた。

しかし米子は今とうとうその流れの渦の中に落ち込んでしまつたのである。計りきることの出来ない愛情の理念を、今初めて米子は理解させられたのである

（いや、もつと考えて見よう）

今、この流れの渦に巻込まれずに、岸に上ることが出来るのではないだろうか。

（出来る）

一本の綱が、すぐ眼の前に見えかくれしている。それは啓介に対する愛情を自ら断ち切つてしまうと言う事だ

米子には老いた一人ぼつちの父親がいる。そしてペリケ荘がある。それ等をはぐくんで行かなければならない責任がある。

（私はやつぱり、綱を握ろう岸に上るまでどんな苦労があるか知れないけれど、その苦しみに耐えなければならない。じつと眼を閉じて、じつと歯を喰いしばつて——。）米子が悲痛な思いでそう心を決めた時スケツチブツクを手にした啓介が、ふす間を開けて敷居の上に立つたのであつた。

米子は啓介を憎んだ。が、下村美佐子と云う女は、どうしても憎めなかつた。何か自分と同じ様な、哀れな女に思えるのである。あの手紙を読んだ時は、逆上していたせいか自意識のありかがわからなかつたが、あとでしみ〴〵と悩めば悩む程、手紙の中に含まれている。柔らかなゆかしい愛情を、ほのぼのと感じ取る事が出来たのであつた

（私なんかより、ずつと〱すばらしいかつた。ずつと〱先生を愛していらつしやるかた。私なんか、足もとにも及ばないのだわ。だけど先生は、どうしてこんな私なんかを、おからかいになつたのかしら……。）

心が落着く程に米子は、種々の事柄を逆説的に究明するのである。けれどそれは、唯一本のつかみにくく、悲痛な努力を要する綱に、何とかしてすがりつこうとする哀れな女の戯栄だつたかもしれない。しかし初々しい青春の女の血は、果してそうする事は出来なかつた。米子は疲れた体を寝返えらせて、ふと窓の外を眺めた。霧はまだはれてはいなかつた。波の音が、苦しい胸にしみ込むのを覚える。

米子は、もう一度、現実の苦しい意識からはなれた世界の、昨夜の夢を頭の中で、つなぎ合わせる様にととのえてみた。

（つづく）

快速列車四月から

愈々実現の見通し

三月末ごろまでには平—上野間を三時間半でつつぱしることになつていた快速列車は予定より遅れて四月中旬ごろお目見得することになつた。

高柴ダム小名浜港湾施設、国道整備など常磐地区の開発は足並みそろいて着工することになり、日立市から平市まで有望な産業立地条件を備えた常磐地方は京浜地区など日本四大工業地としてクローズアップされた、このため石城地方市町村協議会、常磐総合開発期成同盟会、平商工会議所はじめ沿線市町村ではその重要な足となる常磐線電化促進と快速列車の運転を指して陳情を続けた結果、今年の一月早々には土浦、水戸、日立、高萩、泉、平駅停車などの平—上野間四輌編成のジーゼルカー往復一本と高萩—上野間往復一本の実現が決り現在五時間以上かかつた平—上野間は急行と同じく三時間半ですつ飛ぶことになつていたが現在国鉄が全能力を上げて製作中の新型ジーゼルカー二百四十輌が予定より遅れて完成するため四月から運行することになつたもの。

部會選出議員

平商議所

平商議会議所では二十八日の議員選挙を前にして各部議員を選出しているが、一部議員が次の通り決つた。

◇旅館飲食業会＝◇部会長金子松男、副部会長鈴木信夫◇選出議員鈴木信男、金子松男

◇工業部会＝◇部会長吉田博、副部会長関口義久、鈴木文雄◇選出議員吉田博、関口義久

◇運輸交通業部会＝部会長野崎啓八郎、副部会長斎藤昌平、吉田健造◇選出議員斎藤昌平

◇商業部会＝◇部会長坂本昌蔵、副部会長小野栄一◇選出議員坂本昌蔵、小野栄一、国井一美、緑川佳一、山家重吉

農村青年の体験発表会

二十二日開く

県園芸実務青年養成所同窓会、石城郡中堅農民養成講習会同窓会主催の「第一回石城地方農村青年経営体験発表大会」は二十二日午前九時から平市神谷県園芸原種農場講堂で開く。

これは常磐地区総合開発中農業振興の一環として若い農業経営人の近代的感覚に富んだ経営体験を紹介交換して発展を図ろうとするもので参加資格は石城郡内において農業経営の実務についている満三十六才までの男女参加申込みは十五日まで発表の内容概要を四百字詰原稿用紙二枚に書き（市町村長、主催団体の推せん者を必要）園芸原種農場へ申込むこと。

ズリ山緑化

本格的に推進

放置されたままかえりみられなかつた炭砿のズリ山は、昨年石城林務駐在員室と常磐炭砿が植林のテストプランを実施してにわかに注目を進めたが、試植は見事に成功したので今年はさらに規模を広げ四月から常磐、古河好間両炭砿のズリ山二町歩に本格的な試植を行うことになつた。

昨年は九州大学農学部教授佐藤敬二氏の研究基礎資料をもとに常磐炭砿湯本五坑のズリ山一反歩を選び、植生盤を山の移植方法の二種類にわたる緑化試験を行つた。その結果、北大で成功した植生盤方法が雨に流されて失敗したのに反し、成功が危ぶまれた移植方法が立派に成功、ズリ山緑化に確信が持たれるに至つた。そこで今年は県林業指導所も本腰を入れて県費四万円を支出、炭砿側の出資と労力提供をえて、二町歩にわたり本格的に乗り出すことになつたもの

草一本生えぬ不毛のズリ山だけに最初はニセアカシアなど育ちが早く、苗の大きな豆化植物の幼苗移植を行い、植産基盤ができてからマツやスギなどを植林するが、これまで降雨による土砂の崩壊流失で甚大な被害を受けていたズリ山附近一帯の農地が完全緑化で全面的に救われるだけでなく、将来は常磐地区に点在する一千余のズリ山から各炭砿が坑木を自給できるとあつて一石二鳥をねらつた試植の成果に各方面に大きな期待がかけられている。

人売でまた一名

売春防止法施行を前にして人売ルートの摘発にメスを入れた平署は二月末、九業者を児童福祉法違反二名を職業安定法違反で書類を送検したが、更に十日茨城県北茨城市磯原町字木皿特飲店「千鳥」こと滝元周一（五二）を児童福祉法違反で検挙した。

滝元は三十一年九月下旬から十月下旬の一カ月にわたつて北茨城市磯原町少女（一七）に売春を強要、客を取らせていたものであるが、これで人売事件で検挙された者は十二名の多きに達した

ラジオ月賦
三幸電気部
平三電506

26日に公売

県税の差押品

総額一億一千万円にのぼる滞納額をかかえた石城財務事務所では伝家の宝刀をぬいて五日から平市など管内の滞納整理にのりだし差押えと約三千万円強制物件引揚げを行つている。

神武以来といわれる景気が反映して今年は昨年と比べ納税率は良くなつているが、年度末決算期を迎え県下でも最低位と不良成績に三月から五月にかけて常時差押、物件引揚を強行して個人事業税、県民税、遊飲税、自動車税、法人事業税などの不良滞納整理をするもの。

同所ではすでに五日から三百万、百二十件を引揚げたのをはじめ、九日から十一日までは勿来、磐城常磐、十三、四日は内郷、遠野、四倉方面の差押を行い二十六日午前十時から同所約七百件、三千万円の公売を断行する。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇〇　子供の時間
六、一五　次郎物語
六、四〇　スポーツ便り
六、四五　人さまざま
七、一五　録音ニュース
七、三〇　素人即席演芸会
八、〇〇　天晴れ風来坊
八、三〇　くいだおれ一代
九、〇五　ニュース解説
九、一五　歌謡劇
九、三〇　お笑い三人組
一〇、一五　時の動き
一〇、三五　歌は結ぶ

◆ラジオ福島
六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　永遠に答えず
六、五〇　音楽の小箱
七、一〇　録音ニュース
七、一五　人情夜話
七、三〇　お笑い街頭録音
八、〇〇　日立劇場
八、三〇　パンビタンアワー
九、〇〇　浪曲
九、三五　夢のステージ
一〇、〇五　名作アルバム
一〇、三〇　夜の案内
一〇、三五　夜の調べ
一一、〇五　時事解説

今晩の映画

▼ひかり座　十八日マデ
六、一〇　赤い風船
七、一五　首輪のない犬
▼聚楽館　十五日マデ
六、三五　沈黙の世界
七、〇〇　二世部隊
八、四五　野性の女
▼平館　十二日マデ
六、三〇　復讐は誰がする
八、三〇　女だけの街
▼民劇　十二日マデ
六、三五　白夫人の妖恋
八、三〇　猫と庄造と二人の女
▼東映劇場　十二日マデ
七、〇〇　とんちんかん八百八町
八、三五　海賊奉行
▼世界館　十二日マデ
七、〇六　リングの女豹
七、四五　信号は赤だ
八、三一　踊子

パンは開花亭

カゼの毒素を取り
余病をふせぐ。。。
タウロイックス　¥100　¥250
お早目に御利用下さい
あこう薬局

夜通し営業
出前迅速
盛が良くて安くてうまいってな
何といつても平駅前のさかえ食堂だなア 弥次さん
どうだい これからはいつもさかえにきめようじやないか…
仙
平
東京

大衆食堂
さかえ
平駅前電話（988）

東宝
13日封切
山と川のある町
美しい東北の田舎町に展開する
恥しい恋・清い恋！！
東宝が贈る珠玉の青春歌う歌篇！！
原作石坂洋二郎
監督　丸山誠治
朝日新聞連載
雪村いづみ
宝田　明
山田真二
津島恵子
小泉　博
この二人に幸あれ
白川由美　津島恵子
小泉　博　三船敏郎
恋の哀歓と青春の感傷を描いてつきせぬ感動を呼ぶ珠玉の名作！
東宝
民劇

寿し…
割烹…
御料理…
仕出し承ります
…和洋食…
…中華そば…
（出前迅速）
味自慢
奈加や
平市才槌小路
TEL 395

根上　淳
品川隆二
小堀明男
高松英郎
川上康子
近藤恵子
南左斗子
矢島ひろ子
ばく走する駅馬車に復讐を秘めた薄幸の兄妹
熱血の快青年、銃弾と火炎が銀幕にさく烈する！
大映
駅馬車襲わる
13日　世界館
同時上映
姫君行状記
謎の紫頭巾
総天然色
女護島珍道中

市民の福利に重点

平市長の施政方針演説

本日茲に定例市議会を開会いたしまして昭和三十二年度の予算を審議せられますに当り施政並に予算編成の方針を申し述べたいと存じます。

吾が平市は常磐地方に於ける教育文化、産業の中心都市としての指導的立場に於て今後企画推進を要する幾多の重要案件が存して居るのでありまして、外は常磐線電化六号国道の早期完成、常磐地方総合開発の推進、広域都市計画事業五市共同の市営バス運行の実現等の諸問題があり内は民生安定の諸施策、文教施設の整備拡充、道路網の整備、農村、水産、鉱工業産業の振興、商業並に観光事業の発展振興等是等の重要施策につきましては財政の許す限り全力を傾注して之が実施に移したい存念でありますので議員各位全幅の御支援を念願して止みません

新年度予算の編成につきましては政府の予算編成基本方針に順応し吾が平市に於ける財政規模を策定し之を才出規模に適合せしめ極力経営的経費を縮減すると共に努めて投資的経費、即ち事業費、施設費等の充実に意を須い経費の効率的使用に重要を置き飽くまで健全財政を堅持して年間予算を編成した次第であります。

その結果本年度一般会計の当初予算総額は三億八千七百六十六万円となり前年度当初予算に比較しますと四千百四十万余円の増額となつたのであります。今茲に予算に盛りました重要な事業について申上げますと、先ず消防施設に於きましては近時全国各地における火災の現況に鑑み消防力強化の必要を認めハシゴ自動車ポンプ一台と小型ポンプ六台を購入、更に防火貯水そう五カ所の新設を計画し以つて防火体制の強化を図つた次第であります。

▽土木行政については道路の拡張工事として赤井大倉地区、神谷上片寄地区の二線を計画し都市計画事業としては側溝工事十カ所、下水道施設工事三カ所、街路舗装工事五カ所の実施を計画し更に都市公園を新築し市民厚生の場たらしむべく上荒川用地計画を樹てた次第であります

▽十五丁目、塩線重要幹線街路事業は市単独事業として目下実施中でありますが、市内東部地区の街路網の整備は本事業と併行して区劃整理の必要があり本年度より新川北第二区劃整理事業の特別会計を設定し本格的整備を為さんとするものであります。

▽教育行政につきましては教育の重要性に鑑み毎年度教育施設の整備拡充に意を用いてきましたが、本年度は二中及び三中校の特別教室の増築と高久小校の改築、夏井一中屋内体操場の新築を計画し、その他緊要なる施設は後年度に於て財源の許す限り漸次整備に努力する考えであります。

次に民生安定、生活保護対策につきましては事情の許す限り援護の手を差しのべ年々増加する生活扶助、児童福祉母子保護等の実施については万全を期すべく企図し、養老園は要収容者増加の情況に鑑み更に定員二十名増員の計画を以つて舎園増築を企図いたしました。

▽住宅難緩和については市営住宅五十戸の建設計画を樹て失業対策についても年間必要経費の予算措置を致した。農村、漁業の振興対策としては主要食糧の増産奨励を始め畜産、養蚕、林業の奨励をなし持に農業用排水路、溜池の整備漁港修築に意を須へ夫夫予算措置をした外農村、水産各種団体に対し振興助成を企図した。

▽商工、観光行政については商工振興諸行事に対する助成と中小商工業者金融緩和の対策として県信用保証協会に市債を預托し以つて金融の円滑化を企図した。又観光施設、児童遊園地には本年度百四十万円を投じ飛行塔建設を計画した。上水道事業については近時市勢の発展に伴う配水区域の拡大により給水量に不足をきたす状況にあるので本年度は鎌田山水道拡張工事として容量九百立方米の貯水そうを構築し更に配水管三、五三〇米を延長布設すべく予算措置を講じた。

▽国保事業は近時保健衛生思想の向上に伴ない医療費の増高を見ておりますが一面市民の深い理解と協力により保険税の納税成績も上昇し事業の円滑なる運営を見ておりますことは同慶にたえない。

▽競輪事業は円滑なる運営で事業収入も漸次上昇を示し、本市財政上重要な事業であるのに鑑みこれが維持育成に留意に特に本年度より自転車競技法の改正も行われる見透しであるのでそれに対応して予算措置を講じた。以上予算編成方針並に施策の大要を申し述べましたが、何卒慎重御審議の上御協賛あらんことを御願い致します。

四十二議案を上程

平市予算市議会開く

総額三億八千万円にのぼる三十二年度当初予算などを審議する平市定例市議会は十二日午前十時三十分、定刻より二十分遅れて開会された。開会冒頭会期を次の日程で八日間と決めたのち諸橋市長から新年度にのぞむ施政方針と予算編成上の所信をのべる演説が行われ、続いて伊藤助役から当初予算案の説明があつて正午一たん休憩、午後は一時から再開して三十一年度追加更正予算に対する説明と質疑応答が行われ各部委員会に附託された八日間にわたる平市会の日程は次の通りである◇十二日市長施政方針、三十二年度各予算の説明、三十一年度予算の説明◇十三、十四日議案調査のため休会◇十五日三十二年度予算議案の質疑◇十六、十七、十八各部委員会◇十九日本会議を開き各議案について委員長報告、採決。

予算説明

伊藤助役

才入においては前年度実績を検討し予め見込得られるものは努めてこれを財源とし、健全財政の確立を図つた。予算総額は三八七、六六〇、一五八円で前年度より四一四二四、七二二円の増額である、各款の重要なものをみると議会費においては議事堂の改築並びに施設費として二、一〇〇、〇〇〇円を計上した。消防費では梯子ポンプ及び小型ポンプ六台を購入する外防火水槽を五カ所に設置して消防施設の機械並びに強化促進を図るべくこれらの諸経費九、三一〇〇〇〇円を計上した。土木費は道路、橋梁修繕費に三、三七二、二〇〇円を計上した外新営改修費に二、七三九、〇〇〇円、側溝新営改築事業として二、一五五、〇〇〇円、下水道施設事業に三、一六九、〇三〇円、街路舗装事業費に三、九六六、二〇〇円、都市公園事業費に四、六五〇、〇〇〇円、重要幹線街路事業費に二、〇〇〇、〇〇〇円を計上し土木関係各施設の整備を図るべく計画した。教育費においては二中校舎の増築に五、〇五二、〇〇〇円、三中校舎増築に五、五三〇、〇〇〇円、高久小改築に一二、一四三、〇〇〇円、夏井小屋内運動場に四、八五〇、〇〇〇円、一中屋内運動場に一二、〇六〇、〇〇〇円等を計上して教育施設の充実を図り、教育の完璧を期すべく企図した。社会及び労働施設費においては生活保護費に四六、八八八一、一三一円、児童福祉費に四、一八〇、三九四円、社会福祉費に一、一一一、〇〇〇円、養老園費に五、二八、一六二円、失業対策費に一五、三二八、〇〇〇円を計上して民生の安定を図る外住宅難の緩和を図るべく公営住宅五十戸の建設費を計上いたしました。保健衛生費においては汚物運搬の能率化を企図し自動三輪車二台を購入する、産業経済費農林費中主要食糧増産奨励費を始め畜産、蚕業林業、特産、農産の奨励費に二九四八、五〇〇円農業経営改善費に四四九、七五七円、農業団振興育成の外各種負担金に二、二四七、五五四四、江堰及び排水路溜池の復旧整備に一、五三七、〇〇〇円を計上して農業施設の整備を計画。商工振興中商工振興施設費に一、七五〇、〇〇〇円、各団体の育成強化を図るべく九一〇、〇〇〇円を計上した、水産費においては漁業組合、海産商組合等に対する負担金を始め、各負担金六三六、〇〇〇円を計上した。観光事業では二、五二〇、三〇〇円を計上したのであるが、各観光地の施設費として五六六、三〇〇円及び各種負担金七八〇〇〇〇円を計上した、新農山漁村建設総合対策として一、五〇九、〇〇〇円を計上して前年度に引き続き農山漁村建設の総合対策を企図した。

麻薬ドロは芸者

常磐署では去る七日市内三函医師野村医院で発生した麻薬盗難事件の内偵を進めていたが、十日夜十時ごろ勿来署の協力をうけて勿来市植田町字金畑芸妓置屋美妓本こと藤井ミツさん方芸妓高取すみ子（三八）福岡県直方市元町生れ＝を窃盗、麻薬所持法違反容疑で逮捕、取調べたところ犯行を自供した。高取はモヒ患者は七日午後四時ころ野村医師方に治療に来たところ薬局に人がいないのを見てモヒアンプル一グラム入十四本塩酸コデインなどの紛末麻薬七点三千六百余円相当を盗んだもので、同署では同日美妓本方を捜索して注射器、コデイン瓶一本を押収、また常磐市湯本字吹谷旅館吹の湯内庭から同女が捨てたオプトンの空アンプル二本を発見した。同女は昨年七月にも勿来市本町医師前田清美さん方から麻薬を盗み現在行猶予中であつた。

常炭礦もスト突入か

一月以降新賃金の値上げを要求して斗争中の常炭砿では十一日までの期限付回答で東部鉱連盟側から出された新賃金案を不服として十八日一番方から全組合一せいに全山無期限ストに突入することになつた。また坑内百六円坑外八十四円の賃上げを交渉している常磐労組では十二日午前十時三十分から組合本部で戦術会議を開いているが常炭砿と歩調をそろえてスト突入にする線を打出した。

一方磐炭労でも十二日の期限付回答を不服としてきよう十二日午後から戦術会議を開いているが、これも常炭砿とともにストに突入するものと見込まれ、春季斗の第四波は国鉄、全逓、全電通などと共に最大のヤマ場を迎えた。なお両組織がストに入れば一日約一万トン以上が減産

運転免許の合格者

平署では去る二日実施した自動運転免許合格者を次の通り発表した。

◆普通車＝荒井利夫 坂本良平 茂木良一郎 小河原幸雄 吉田重行 猪俣健二

◆小型四輪車＝吉田栄男 大和田義秀 矢吹光国

◆軽自動車＝滝三男 小磯勝洋 生田大丸 遊羽性司 名和寛政 渡辺俊一 上野滋 砥狩次男 猪狩征弘 新妻一男 竹山明夫 志賀高吉 伊藤かおる 鈴木鶴夫 高木一憲 篠原昭夫 数妻義男 志賀光清 須藤覚 高木保男 永山不二彦 渡辺一雄 堀英一 鈴木真 永山義典 志賀伝一 庄司米吉 庄司一郎

◆自動三輪車＝吉田信一 大槻武弘 斎藤正則 吉田庸雄 今宮代一 寺島利明 鈴木良友 岩間進 高橋久夫 愛川弘 伊藤主 猪狩修三 横堀進次 金田武志 国井フクヨ 本間治 石井幸雄 鈴木英夫 菅波幸重 渡辺広義 山内政男 柏原大八 鈴木秀寿 井上朗 金成幸雄 片寄一郎 喜古吉寿 下口政見

◆側車＝小野聖

◆自動二輪車＝山崎誠一 菊地利彰 原田三夫 矢吹光国

生る望み失い自殺

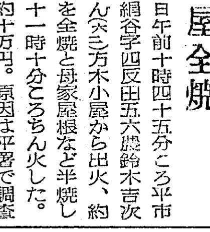
十一日午後三時ごろ四倉町新町二八昭和工業工員漆原兼次郎さん（四四）は自宅でプロバリン二百錠を呑んで苦しんでいるのを隣家の人が発見、同町新町額賀医院に担ぎ込み手当を加えたが、同四時三十分ころ死亡した。漆原さんは妻も子供もなく、生きる希望を失なつたとの遺書がある点から原因は厭世らしい。

草野で木小屋全焼

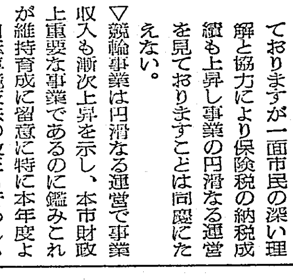
十二日午前十時四十五分ころ平市大字絹谷字四反田五六農鈴木吉次郎さん（六三）方木小屋から出火、約六坪を全焼と母家屋根など半焼して同十一時十分ころちん火した。損害約十万円。原因は平署で調査中である。

ふつくらとして
やわらかに
すず印わた
平市新川町
電422
スズキ

割烹
開花
田町 電一三六九



時津山頑張れ



時津山関 住所 東京都新宿区津久土町10 TEL (33) 3962

酒類・味噌・醤油
調味品全般
ニッポンビール特約店
合名会社 鍋嘉酒店
平市二丁目 電四三

割烹
大貞
平市田町 電413・1993

乗心地万点
電話一本で……
アナタの自家用車
尼子タクシー
取締役社長 吉田健造
平市二丁目 電六四〇

割烹
味郷
井戸川安信
平市三田小路 電736

百才の青年をつくる
——生菌ヤクルト——
常磐ヤクルト
平市松ケ岡公園裏

北海道を舞台に
青年記者の大活躍

駅馬車襲わる
世界館

明治の初期――その時代の北海道は利権屋、山師なぞの群が飢えた狼の如く、或いは欲の亡者の如く雲集し争い、殺気にみなぎつていた。その頃東京の東亜新聞の青年記者伴野勝馬は、偶然通りかかつた石井籐七の門前で「人殺し！」と耳をつんざく女の悲鳴に、思わず邸内に馳込んで殺人未遂事件の巻添を食つてしまう。

この未遂事件は、早くから北海道開発に尽力して人望厚かつた由木友之亟が、或る漁場の利権問題から多数の死傷者を出した事件の首謀者と云う汚名を着せられて、開拓吏庁の権力をかさに、利権私欲を肥やさんとする腹黒い石井籐七の為に投獄され、ようやく仮出獄出来た日に友之亟は私憤と公憤から籐七を襲つたのだつた。警察に捕えられた友之亟は病の為に汚名をそそげぬ無念さに、涙を流しながら暗い獄舎で、娘品子に見守られて淋しく死んで行く。

又こんな事件のあつた頃、北海道の新聞記者が、乱れた北海道の現状を訴える演説会を開いて、籐七の雇つた暴力団の為に襲われると云う事件も持上つた。悪化をつづける北海道の事情を知つた勝馬は問題の地へ正義感に燃えて取材に向つた。北海道へ渡り函館から目的地札幌へ向う数日の馬車に乗つていた籐七と、その配下の官吏が殺された上、持つていた政府の土地払下許可書までうばわれてしまつた。犯人は小樽の監獄署から脱走した五人の囚人達で、その中には父の汚名をそそがんと籐七を狙つている友之亟の息子千代蔵もいた。

…◇キャスト◇…

伴野　勝馬……根上　淳
由木千代蔵……品川　隆三
その妹品子……近藤美恵子
▽同時上映「謎の紫頭巾
　女殺ケ島珍道中」
▽十三日から十九日迄

炎の氷河
松竹カラー
總天然色

―平　館―

久坂致子と井汲早苗は城南大学に籍を置く医学生で将来は女医に――、そして中原千加子は継父の須賀直樹のもとでバレリーナとして檜舞台を踏む日までと――、誓いあつた三人は高校時代からの親友であつた。ところが致子の父欣之助は辛苦の末、築き上げた洋南石油会社を財界の大立物、桑戸大造の悪らつな手段に依つて乗取られそのショツクで自殺した。その日から致子は復讐の鬼と化し、彼女の行動は一変した。かねてから云い寄つていた関西の株商人、福島大二郎と手を結び、桑戸財閥打倒を企てたのだ。

しかし彼女の心は悲しかつた。憎むべき桑戸大造の息子庸太郎とは同じ学校に学ぶ相愛の仲であつたから――。一方――早苗は、京染の老舗井汲家が経営不振になつたので、アルバイトとして東京のキャバレー・キャロットに女給として働くことになつた。

ある夜、致子と福島はキャロットで桑戸大造の秘書伊佐敬二に遇い致子は今迄みせなかつた媚態をもつて彼に接近した。やがて東京に株屋の仮事務所を設けた致子は伊佐を買収して大造の身辺をさぐらせる一方、早苗の実家井汲家を借金の抵当として差押え早苗を憤慨させた。そんなある日、致子は偶然庸太郎の運転する自動車に乗り合せた。彼は父大造に対する批判から、独立してタクシーの運転手として自活していたのだ。

…◇キャスト◇…

久坂　致子……杉田　弘子
兄　周治……川喜多雄二
桑戸庸太郎……高橋　貞二
▽同時上映「正義派」
十三日から十九日まで

鮮血の晴着
若さま侍捕物手帖より

―東　映―

近頃、深夜の大江戸に豪商を狙つて暗躍する謎の暴力強盗団がありました。今夜も札差越後屋の主人夫婦が惨殺され巨万の富が奪われました。奉行所は、与力佐々島以下目明し遠州屋小吉ら必死の捜索もむなしく一味の動向はその片鱗さえもつかむことが出来ません。思案に余つた両人は、意を決して柳橋米沢町、船宿喜仙に例の若さまを訪ねました。お気に入りの娘おいとの酌で一杯やつていた若さまは、「どうも解らねえなあ……おかしな奴だよ」相変らずの伝法肌、ところで、両人が話す迄もなく、町の噂はも早若さまを事件の渦中へひき入れていた模様です。

越後屋夫婦の一件があつたその夜、若さまが町で見かけた怪しい老人、実は浅草新堀端は質商阿波屋の主人六左衛門が、西光寺と云う古寺の境内で、鮮血に染つたしゆす地模様の花嫁衣裳を手に、いわくありげな変装のまま綿帽子をかぶつて酷く責め殺されたのです。その殺しにからんでか、阿波屋の店先や殺し現場を、うさん気な若侍がほうこう、意外に事件は複雑な様相を呈して来た感じ、若さまは徹底的に阿波屋を洗い出しました。阿波屋六左衛門にはおしゆんと云う囲い女があり、春月という小料理をやらせていました。主人を失つた阿波屋は番頭重蔵が跡をつぐことになりそうだが、六左衛門が命の次に大切にしていた倉庫の鍵は、屍がいから紛失しています。

…◇キャスト◇…

若　さ　ま……大川　橋蔵
お　い　と……星　美智子
六左衛門……徳大寺　伸
▽同時上映「米」
▽十三日から十九日迄

赤い風船
―ひかり座―

或る日パリに住む一人の少年が、学校へ行く途中、街灯にひつかかつている赤いガス風船を見つけた。風船と少年はすぐに仲よしとなる。紐でつながれていない風船は小犬のように、小さな主人の後についてどこまでも行く。だが、この風船は仲々言うことを聞こうとしない。学校の席でも、風船はいつも大騒ぎを惹き起す。街の腕白小僧たちがこのすばらしい風船を奪い取る。少年はそれを取り返すが、腕白小僧たちに追いかけ廻されて、風船はこわされてしまう。するとパリ中の風船という風船が怒りだし、この少年を天国へ連れて行く。

脚色・監督……
　アルベール・ラモリス
少　年……パスカル・ラモリス
同時上映「沈黙の世界・首輪のない犬」
十二日から十八日まで

山と川のある町
いづみちゃんの青春

岩木山の見えるのどかな田舎道を早川商会のオート三輪に乗つた高校生田村甲吉がガタゴトと走つて来る。後に乗つているのは菅原先生の母親おたまである元気で甲吉が店に戻つて来るとあたふたと番頭が飛び出して来てこのまゝすぐ帰れと云うのも道理、今や早川佐太郎と娘ののぶ子は喧嘩の真つ最中であつた。

事の起りは身体の弱い母のために女中を雇入れるのに何も父の妾のお直さんを入れなくとも良いではないかというのがのぶ子の意見である。怒る父親に平手打ちを喰つたのぶ子はふら〱と学校へ行くと宿直中の八木敬助に今家出して来たのだと云つてびつくりさせる。事実のぶ子としては二十年も前から父の二号になつているお直を訪ねてA市へ行つてみる気もあつたのだ。

一方、菅原先生宅ではおたま婆さんの嫁いじめにほと〱手を焼いていた。そしてとう〱嫁のみね子が家を出る騒ぎにまでなつたが、かけつけた八木の機転でみね子もやつと思い留つた代りにたまが早川の宅に女中に住込むことになつた。以来、老婆はことごとにみね子が家出を思い留つたのは八木先生と仲が良いからだと云いふらした。そのため生徒間でもこの噂は広まり有名になつてしまつた。

…◇キャスト◇…

八木　敬助……宝田　明
菅原　正吾……小泉　博
早川のぶ子……雪村いづみ
同時上映「この二人に幸あれ」
十三日から十九日まで

民　劇

佛具
橋本屋
平市新川町電一九四八

野性の女
聚楽館

一八四七年、オランダ人が南アフリカに自由植民地を開拓しようとしていた頃そこの自衛隊の指揮をしていたポール・ヴアン・リーベツクがアイルランドのリメリツク郡に馬を買いに来て、そこの郷士オニールの娘ケイテイと親しくなる。ケイテイは内に激しい情熱を秘めた、きかん気の娘で一年前からショーン・キルデアという求婚者があつた。しかし彼女はポールに会つてから男らしい彼が慕わしくなり、彼と一緒に南アフリカへ行こうと云う。ポールも彼女に心をひかれてはいるが、女の身で未開の蛮地へ行くのは無理だと云つて反対し、彼女に心を残しつつアフリカへ帰る。その後ケイテイはショーンと結婚する。それから半年たち、アイルランドに未曾有のき饉が襲う。ジヤガ芋が病害のために収穫できなくなつたのである。

ケイテイの父親の農場も致命的な災厄を受けたが、やがて父親は、彼女に新しい土地を求めてどこかに移住するようにすすめて死んでしまう。そこで彼女は南アフリカへ移住することを思い立ち、夫ショーンを説いて船で旅立つ。そして船の中で二人の間に男の子が生まれる。

ケイプタウンに着いたケイテイトショーンは、やがてホツフエン谷と呼ぶ開拓地へ行く移民団に加わる。ホツフエン谷の自衛隊長がポールであることを知つたケイテイは、何となくそこへ行く心が動き夫ショーンを説いて、この移民団に加わつたのであつた。やがて移民団はズールー蛮族が出没する八〇〇マイルのジヤングルの旅に出るこの大旅行の間に移民団の護衛の一人カート・ハウトがケイテイの美しい姿に心ひかれて、彼女に云い寄ろうとして彼の女ジユリイとの間にいざこざを起す。

…◇キャスト◇…

ポール・ヴアン・リーベツク
　……タイロン・パワー
ケイテイ・オニール……
　スーザン・ヘイワード
カート……リチヤード・
　イーガン
▽同時上映「二世部隊」
▽十二日から十五日迄

大木屋の銘菓　平市南町　電一〇九九
水石山

お酒
一良久
平市五丁目電三三八

鈴木ミシン商会
平市五丁目電一〇九八

磐城便り

◇磐城市小名浜公民館では「住いの工夫」科成人学校を十八日から二十二日まで毎夕六時から八時まで開く。講師には平市野木一級建築士で、聴習生は三十五名を募集会費は五十円。

炎の氷河
イーストマン松竹カラー総天然色
奔ぽうの花か報復の使か！嵐の青春に立つ情熱の女！
高橋　貞二
川喜多雄二
杉田　弘子
中川　弘子
渋谷実監督の野心大作！
正義派（せいぎは）
13日　平館

世界に誇る映画芸術の金字塔美しき自然を背景に
人生の哀歓を描く今井正・初の総天然色巨篇！
米（こめ）
江原真二郎
中原ひとみ
中村雅子
南原伸二
若さま侍捕物手帖
鮮血の晴着
13日東映

マイツル粉石鹸
代理店
袋屋本店
電話五一六

学生服は
盛高屋
平市三丁目　電 1608
アキヤの運動靴　丸高　TEL 649